DAISY NEWS

2025. 12. 担任　飯田 知矢

二学期を振り返って…

二学期は、はじまりから運動会、ハロウィンパーティー、こどものアトリエと月ごとに楽しい行事が盛り沢山でした。行事に基づく体験を通して一歩また一歩と成長していく子ども達でした。

今では、涙も少なくなり、「休みの日が嫌だ」「飯田先生の事が大好き！」と言ってくれる笑顔に力をもらう毎日です。そんなDAISY組での生活も後3ヶ月…！

最後までDAISY組が楽しかった！と思えるように、E-kidsや日常の保育を行っていきます。そして、年中に向けて生活習慣などを見直し更に、ステップアップが出来る様に関わっていきます。

運動会

暑さに負けず、沢山身体を動かしました。初めは不安がっていた子ども達も経験を重ねる毎に笑顔になっていきました。

運動会当日は、「出来る！」と声を出して最後まで取り組んでおりそんな子ども達には、感動させられました。

今では年中組・年長組に憧れパラバルーンの活動も楽しんで行っています。

ハロウィンパーティ

お家の方とのポシェット作り幼稚園では、装飾作りとダンス！当日を楽しみにしながら毎日何を着るのかなどワクワクと話をしていました。

当日の子ども達の可愛らしいコスチュームとダンスは大切な思い出となっています。

今でもリクエストされる程にハロウィンダンスが大好きな子ども達です。

こどものアトリエ

"うらしまたろう"の世界をみんなで作り上げました。

作るもののイメージを膨らませながらボンドを扱ったり、沢山の素材に色を塗ったり、また細かく材料を並べて貼ったり、子ども達と何を使うか相談しながら作りあげていく事が出来ていました。

完成した際には、「わぁー！」と喜びの声を漏らし、どこを作ったのか嬉しそうに話し合っていた事です。

○○の日本一！！！

新しい事が始まったり、活動が難しくなる事で「出来ない、しんどい、分からない」などつい弱い言葉が出て来てしまう事があります。そんな時弱い言葉を使うと"出来ないパワー"がついてしまうから、思ってしまうことは仕方がないけれど「出来る、頑張る、やってみよう」と力のある言葉で出来るパワーをつけようと話をしています。その一環として朝の「いいね！」の活動と共に頑張る事を1つ決め、「○○の日本一！」と声を出しています。

今では習慣となり、笑顔で日本一！と言い気持ちを1つにしていく子ども達です。

普通箸に挑戦

二学期からは矯正箸と普通箸どちらも持ってきてくれる子どもも多くなりいつの間にか普通箸だけで完食出来る様にもなってきました。経験を重ねる事で扱うことが出来るようになりますので、ご家庭でも普通箸を持つ、一口は、普通箸で食べるといった経験を重ねていただきたいです。

幼稚園でも進級までに普通箸を目指していきますので宜しくお願いいたします。

Skipに挑戦

リズム・バリエーションの活動では、二学期からSkipを行っています。初めは苦戦する姿や元々取り組んでいたGallopと動きが混ざってしまうこともありましたが繰り返し行っていく事で、足の運び方を覚えてきた子ども達です。引き続き他のステップと共にSkipも行い、足を高く上げたり、曲に合わせて行えるよう取り組んでいきます。

自分で服を畳むことが出来る

日々、着替えの時に服の畳み方を伝えています。何度も取り組む事で出来る姿も増えてきましたが、まだ服の裏表を戻せなかったり、袖が入り込む事で戸惑う姿があります。その際には、出来るようにコツを伝え自分で挑戦してみるよう促しています。

御家庭でも子どもが自分で畳めるようにポイントを伝え取り組んでいただければと思います

DAISY組 頑張ったこと

三学期に向けての御家庭での関わりの参考にしていただければと思います。